

「日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年4月20日第2刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]


・P61 <ニキビ予防における医薬部外品の有効成分>

イソプロピルメチルフェノール

誤) 図) 甘草の根茎

↓

正) **削除**

正) 削除		
イソプロピル メチルフェノール	合成成分。 アクネ菌や背中ニキビの原因となるマラセチア菌を減らす殺菌作用がある	甘草の根茎 

[正誤表]

・P66 <肌荒れの原因>

誤) 気温や温度の変化

↓

正) 気温や**湿度**の変化

「日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年4月20日第2刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・P103 <コンシーラーの選び方とつけ方の基本>

誤) シミやニキビなどしっかりカバーしたい部分にピンポイントでのせ、ひとまわり大きく薬指やブラシでまわりをトントンとたたくようになじませます

↓

正) シミなどしっかりカバーしたい部分にのせ、薬指やブラシでまわりをトントンとたたくようになじませます



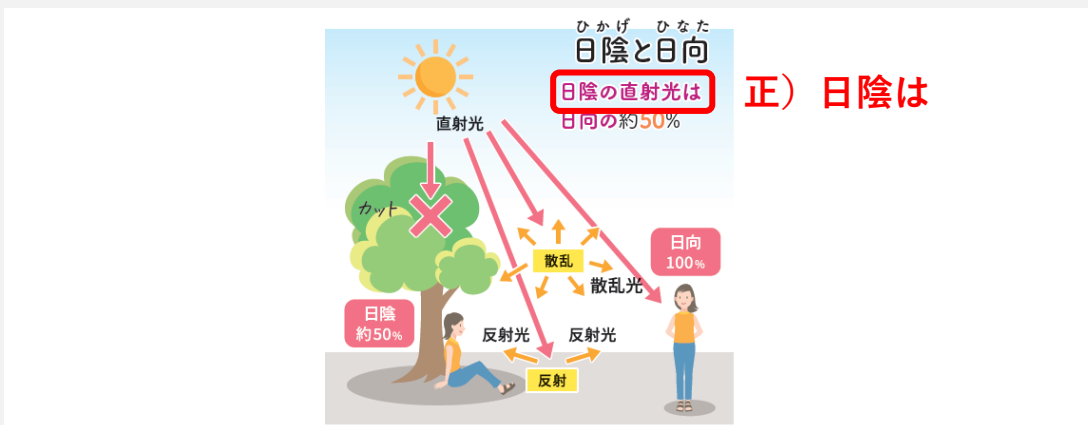
[正誤表]

・P147 <場所による紫外線量の違い>

誤) 日陰の直射光は日向の約50%

↓

正) 日陰は日向の約50%



「日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年4月20日第2刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

[変更点]

・P110 <ニキビを隠したい>

変更前) 皮膚に凸凹があるニキビの場合、やわらかめのコンシーラーでカバーします。ニキビは毛穴の中に皮脂が詰まって炎症を起こした状態なので、指ではなく、清潔なコンシーラーブラシを使いましょう。

↓

変更後) 皮膚に凸凹があるニキビ(コメド)の場合、やわらかめのコンシーラーでカバーします。手には目に見えない雑菌がたくさんいるため、指ではなく、清潔なコンシーラーブラシを使いましょう。

変更前) 炎症を起こしている赤ニキビ、黄ニキビへのメイクは控えましょう

↓

変更後) 炎症を起こしている赤ニキビ、黄ニキビへのメイクは基本は控えましょう。どうしても隠したいときは、前述のものよりもカバー力が高いコンシーラーを使いましょう

変更後) ニキビ(コメド) 変更後) 手には目に見えない雑菌がたくさんいるため、

皮膚に凸凹があるニキビの場合、やわらかめのコンシーラーでカバーします。ニキビは毛穴の中に皮脂が詰まって炎症を起こした状態なので、指ではなく、清潔なコンシーラーブラシを使いましょう。コンシーラーは、**ニキビ予防や肌荒れ防止に効果的な成分が配合**されたものを選ぶのがおすすめです。



1 コンシーラーを置く

ニキビよりふた回りほど大きめに置きます。



2 なじませる

ブラシを使って肌との境目をなじませます。



3 パウダーで押さえる

表面を軽くパウダーで押さえます。

※炎症を起こしている赤ニキビ、黄ニキビへのメイクは控えましょう

変更後) 基本は控えましょう。どうしても隠したいときは、前述のものよりもカバー力が高いコンシーラーを使いましょう

「日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年4月20日第2刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

[変更点]

・P124 <マスカラの基本のつけ方>

変更前) 1 余分な液をしごく
マスカラの余分な液を、ボトルの口でしごきます。(図)

↓

変更後) 1 余分な液を落とす
マスカラの余分な液を、ティッシュでオフします。(図)

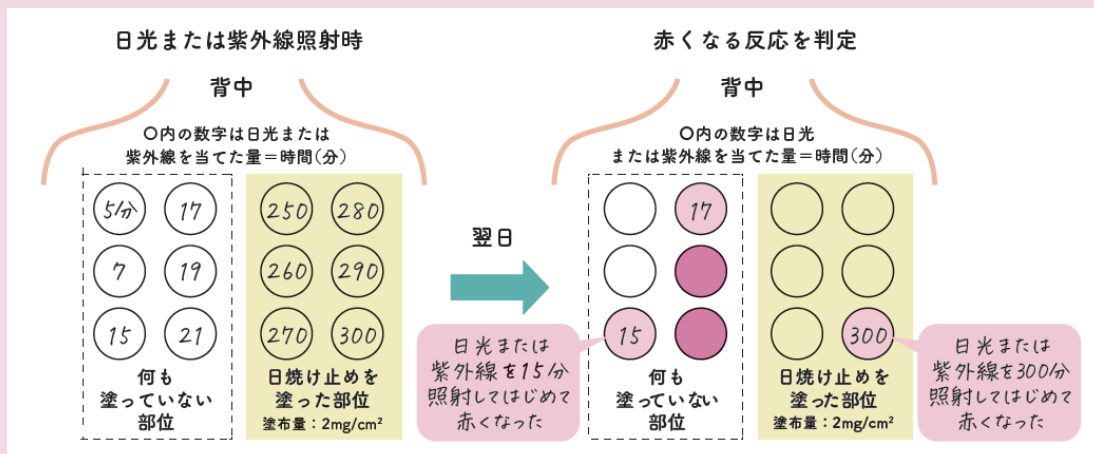


「日本化粧品検定 2級対策テキスト コスメの教科書 第3版（2025年4月20日第2刷）」に変更点がございました。

下記の通り変更させていただきます。

[変更点]

・P150 <SPFの測り方> 背中 of 図 何も塗っていない部位の時間（分）
 変更前)



↓
 変更後)

